

調査世帯の皆様には日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

その1 3月に多い背広服の購入

2013年の調査結果から、背広服への支出の動きを見てみましょう。背広服への支出は、1年をとおしてみると、入学式や入社式に備えて3月の支出が最も多くなっています。

次に世帯主の年齢階級別にみると、50歳代の世帯が最も多くなっています。

図1 月別1世帯当たり1か月間の背広服への支出金額（二人以上の世帯 2013年）

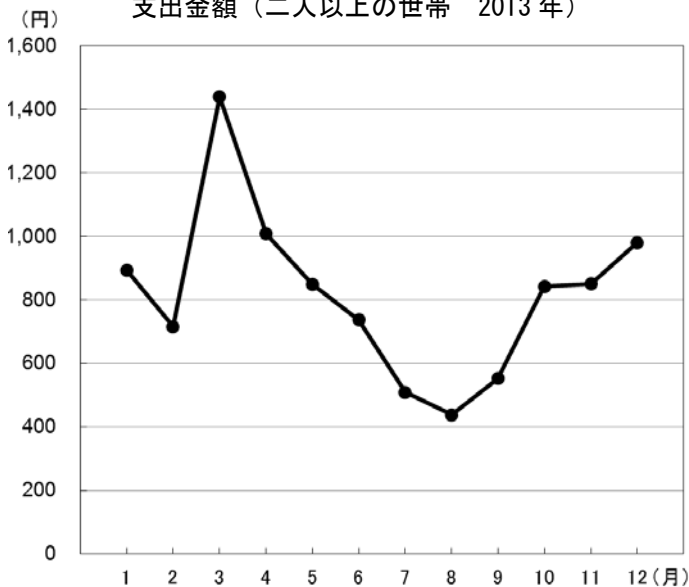
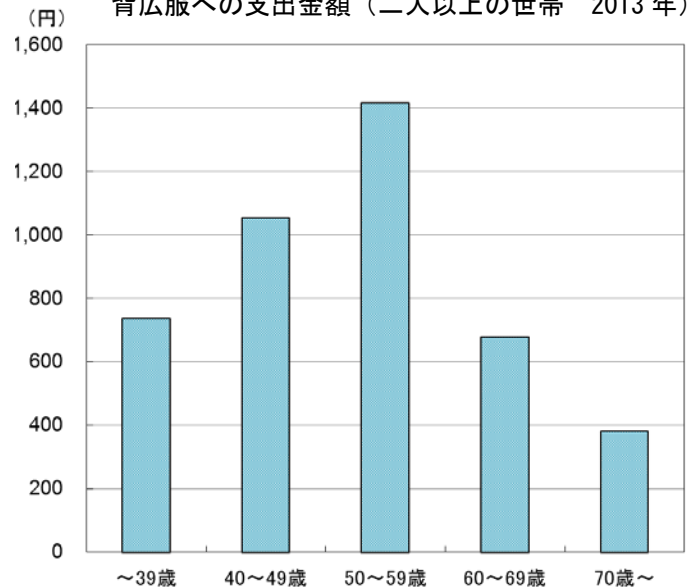


図2 世帯主の年齢階級別1世帯当たり1か月間の背広服への支出金額（二人以上の世帯 2013年）



Q&A

Q 最初に調査票を2枚渡されたので、調査期間が2か月だけかと思いましたが。回答を6か月も続けるのは、大変です。

A 正確でかつ安定した結果を得るために、調査世帯の皆様には長期間の記入をお願いしています。お忙しい中、大変恐縮ですがご回答をお願いいたします。

統計局からのお知らせ

統計局では、スマートフォン・タブレット端末で簡単・手軽に統計データを入手できる「アプリDe統計」の試行版を無料で提供開始しました。お使いのスマートフォン・タブレット端末（AndroidOS 4.0.3以上で利用可能）から、Google Playで「アプリDe統計」と検索していただきますとインストールすることができます。ぜひご利用ください。

家計消費状況調査については、総務省統計局のホームページでも紹介しています。

URL <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

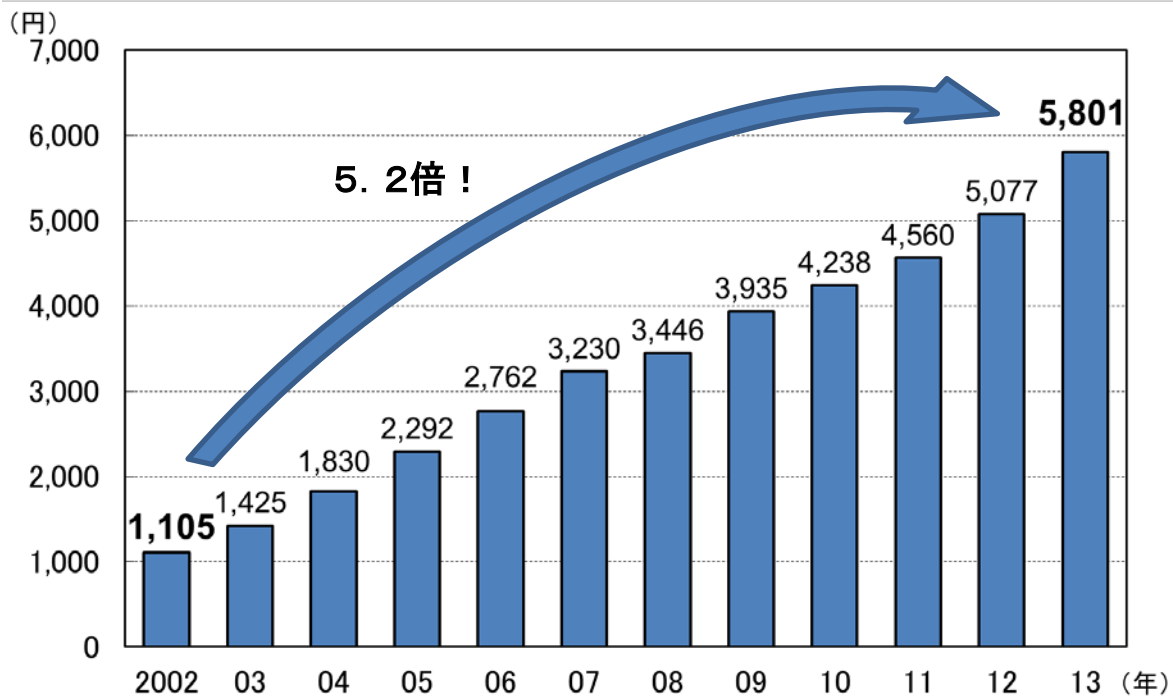
家計消費状況調査

検索

その2 急増するネットショッピングの動向

皆様にご記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出総額」からは、いわゆる「ネットショッピング」の支出額の動向が分かります。その結果を見ますと、家計消費状況調査を開始した2002年から直近の2013年までの11年間で、5倍以上になっています。

図3 1世帯当たり1か月間のインターネットを利用して購入した商品・サービスの支出総額
(二人以上の世帯 2002年～2013年)



※ 上記は、インターネットを利用しない世帯も含めた、二人以上の世帯全体の平均支出総額です。

調査票に記入する際に、次の点についてもう一度確認をお願いいたします。

○ 調査票Bの3ページにある「今月の支出総額」には、同調査票の2・3ページにある「特定の商品・サービスの購入金額」の品目（44品目）以外の、次のような支出も含めた支出全体の金額を記入してください。

- ①電気料金やガス料金などの毎月支払うような定期的な支出金額
- ②食費などの日々の支出
- ③その他の支出（調査月に特に購入又は支払ったもの）

○ 調査票Bの2・3ページにある44品目の中で、携帯電話の使用料金などは翌月になって請求書が届きますが、請求書の到着を待って使用料金を記入するのではなく、調査月に支払った使用料金（通常は前月分）の使用料金を記入してください。

<記入例>（8月に記入する場合） 8月に届く請求書は、通常7月分の使用料についての請求となります。その場合、7月分の使用料金を支払うので、その金額を調査票に記入します。

		（ 8 月分）	
商品・サービス名		購入金額（円）	支払い方法、購入日 など
01	スマートフォン・携帯電話・PHSの通信・通話使用料（パケット料金を含む）	11,362	7月分（2人分）

「政府統計の総合窓口（e-Stat）」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

URL <http://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索